



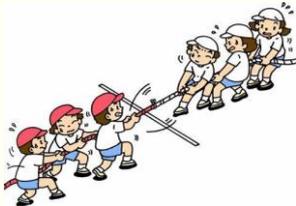
めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り
令和4年 12月号
ヨハネスブルグ日本人学校

令和4年を振り返って

いよいよ12月、師走を迎えました。今年も残すところ数週間となり、月日が経つのがとても早く感じられます。日本では、イチョウの落ち葉が黄色いじゅうたんとなる頃ですが、南アフリカでは、新緑が目に見え、鮮やかな季節となりました。



今年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況が改善し、4月より対面での授業を実施することができました。特に2学期は、運動会を始め、芸術鑑賞会、全校校外学習、グリーンサイド小学校及びJICAの方々との国際交流、学習発表会、水泳指導など、様々な学校行事を行うことができました。

学校教育目標に掲げる「国際感覚を身に付け、確かな学力と人間性を備えた児童生徒の育成」の重点目標を「かしこく・やさしく・たくましく」としています。子供たちの日々の学校生活や様々な体験を通して、自ら考え行動できる場面が多々あり、心身もたくましく成長していることを大変うれしく思います。



いよいよ子供たちが楽しみにしていた夏休みが始まります。子供たちにとって、「安全で楽しい毎日」であることを望んでいます。学校が休みとなり都合のつきやすい時間の中で、ご家族との触れ合いを大切に、社会の常識や礼儀、国際性を感じ取る実践を通して身に付ける貴重な機会にして頂ければと願います。また、可能であれば、夏休みは、子供たちが家事を体験し、自立して生活していくための基盤づくりにとっても良い機会です。各ご家庭で、子供たちが家事を体験し、生活力を高められるよう、ご支援やご助言をお願いいたします。

終業式での講話「人権について」 (校長発言原稿を掲載)

日本では、12月4日(日)から10日(土)まで人権週間が始まっています。私たちの住む南アフリカは、様々な人種と民族が暮らしており、「Rainbow Nation(虹の国、七色の国民)」と呼ばれています。3月21日が人権の日で、祝日となっていますが、皆さんが既に学んでいるように、かつて、国際的にも非難を浴びた「アパルトヘイト(Apartheid)」という人種隔離政策をとられていました。人権について、過去から現在、未来に向かって、真剣に人権について考えている国といっただいでしょう。



人権週間は、国際連合で1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において、世界人権宣言が採択されたことに由来します。世界人権宣言は、「**世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準**」として、世界人権宣言が採択された日である**12月10日を「人権デー」と**定めています。

さて、人権週間が終わる前、夏休み直前にみなさんと人権について考えたいことが2つあります。

① 「自分を大切にすること」 「誰か」のことじゃない

自分を大切にすることとは具体的にどうすることでしょうか？

『大切にすること』といっても『かわいがり甘やかすばかり』ということではありません。いろいろな考え方があると思いますが、そのひとつは『**自分自身をよりよくしていこう。**』ということではないかと思えます。年齢や性別、立場に関係なく、向上心をもって自分を少しでもよくしていこうという気持ちが大切ではないでしょうか。



わかりやすく言えば、勉強をすれば「少しでもわかるように」、スポーツをすれば「より強く」「より速く」、生活面では、「より優しく」「より健康に」「規則正しく生活できるように」「ルールやマナーを守れる人に」と願いは尽きません。

自分の夢や願いを叶えるため、しっかりと考え判断できるようになってほしいと思います。



② 「周囲の人を大切にすること」

周囲の人とは、家族、親戚、友達、学校の先生たちなどです。周りの人の気持ちを考えて行動したり、周囲の人を大切にしたりすることは、なくてはならないことだと思います。いくら自分のことが大切でも、周りの人はどうでもいいというわけではありません。周りの人のことを思いやり、気を配っていくからこそ、自分もさらに生きられていくのではないかと思います。

そして、この二つの「自分を大切にすること」「周囲の人を大切にすること」とあわせて、「**自他ともに命を大切にすること**」を忘れてはなりません。命は当然のことながらひとつしかありません。そのかけがえのない命を大切にし、精一杯生きていくことが大切だと思います。そうすると、たくさんの喜びを味わうことができ、夏休み中も楽しい経験もいっぱいできるのではないかと思います。

自分だけでなく周囲の人にも気持ちよく、幸せに過ごせるように、まず、身近で簡単なことから始めていきましょう。

例えば、

「気持ちのよいあいさつをすると、とてもすっきりとして、一日を始めことができます。」

「部屋の掃除を丁寧にすると、身の回りがすっきりすると、とても気持ちいいです。」

「体をしっかり動かすと健康にもよいです。」など。

どれも当たり前のことかもしれませんが、学校で、そして、家庭でもできることから、人権に対する意識を高めていきましょう。

みなさんにとって、とても楽しい夏休みとなることを心から祈っています。来年1月4日に、元気に会えることを楽しみに待っています！



楽しく安全な夏休みを！

(2学期終業式での一コマ)

